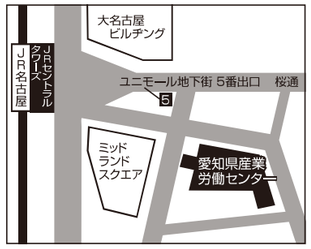
開催要領

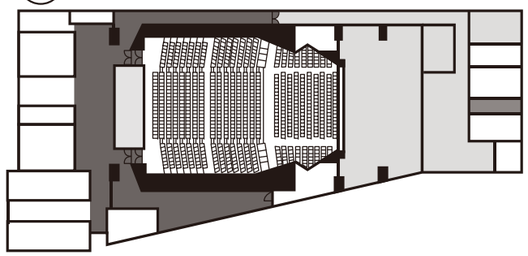
■日　　時：2019年9月4日(水)　10:00～16:30
（受付 9:30より）

■会　　場：愛知県産業労働センター(ウインクあいち)
2F大ホール【大会会場】
5F小ホール2【併設展示会会場】
愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38
電 話(052)571-6131

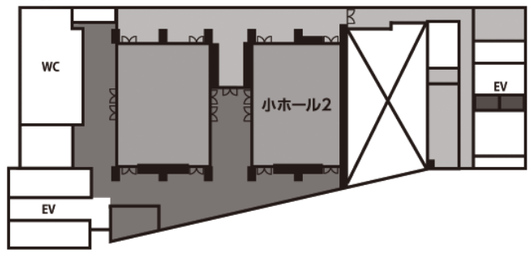


●JR名古屋駅桜通口から
ミッドランドスクエア方面
徒歩5分
●ユニモール地下街
5番出口　徒歩2分

2F 大ホール



5F 小ホール2



■申込方法：下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、郵送又はFAXにてお申込み下さい。**折り返し、参加券と振込口座名を記載した請求書をご派遣責任者までお送りいたします。参加料は開催の3営業日前までに必ずお振込み下さい。**(経理処理の都合等にて遅れる場合にはご一報下さい)

- ●電話による予約も受付けます。(その場合は後日必ず申込書をご送付下さい)
- ●参加料は原則返却致しかねますので、参加者の都合が悪くなった場合は、代理の方がご出席下さい。また、貴社(団体)の都合にて欠席の場合は必ず開催3営業日までにご連絡下さい。
- ●振込手数料は貴社(団体)にてご負担下さい。
- ●領収書は「振込金受領書」をもって代えさせていただきますのでご了承下さい。
- ●参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては中止・延期させて頂く場合があります。中止の場合には速やかにご連絡致し、参加料を全額返金させていただきます。

キャンセルについて 開催日の3営業日前～前日迄30%、開催当日は全額をキャンセル料として申し受けますので、あらかじめご了承ください。

■参 加 料〈1名につき〉

区分＼参加数	1～3名	4～9名	10～19名	20～49名	50名以上
改善・提案研究会会員	参加料 9,500円 消費税等 760円 合 計 10,260円	参加料 8,500円 消費税等 680円 合 計 9,180円	参加料 7,500円 消費税等 600円 合 計 8,100円	参加料 6,500円 消費税等 520円 合 計 7,020円	参加料 5,500円 消費税等 440円 5,940円
日本経営協会会員	参加料 13,000円 消費税等 1,040円 合 計 14,040円	参加料 12,000円 消費税等 960円 合 計 12,960円	参加料 11,000円 消費税等 880円 合 計 11,880円	参加料 10,000円 消費税等 800円 合 計 10,800円	参加料 9,000円 消費税等 720円 9,720円
一般	参加料 18,000円 消費税等 1,440円 合 計 19,440円	参加料 17,000円 消費税等 1,360円 合 計 18,360円	参加料 16,000円 消費税等 1,280円 合 計 17,280円	参加料 15,000円 消費税等 1,200円 合 計 16,200円	参加料 14,000円 消費税等 1,120円 合 計 15,120円

(注)1．いずれもテキスト・昼食代を含みます。
2．これを機会にご入会の場合、会員扱いとなります。(入会資料は下記へご請求下さい。)

■定　　員：500名
申込メ切：8月26日(月)※ただし定員になり次第メ切らせていただきます。

■お問合せ先 お申込み先：一般社団法人 日本経営協会・中部本部
改善・提案研究会事務局
［担当:山田・里見］

〒461-0005　名古屋市東区東桜1－13－3
(NHK名古屋放送センタービル10階)
☎052－957－4172　FAX052－952－7418
日本経営協会ホームページ http://noma-chubu.jp/
※お問い合わせは平日の9:15～17:15にお願いいたします。

キ リ ト リ 線

日本経営協会中部本部
改善・提案研究会事務局　行　　FAX (052) 952－7418

□改善・提案研究会会員
□日本経営協会会員
(該当する方にレ印をつけて下さい)　□一般

2019.9.4

60013361「第43回　改善・提案活動　中部大会」参加申込書

年　月　日

会社名(団体)		電話	(　)　－
		FAX	(　)　－
所在地	〒	Eメール	
ご派遣責任者	ご所属・役職	ご芳名	

合計参加人数　　名
内、無料招待　　名
参加料(有料)　　名×@￥　　＝￥
(注)□内にご記入下さい。

＜通信欄＞

※ 参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。
①参加券や請求書の発送などの事務処理　②セミナーなど本会事業のご案内　なお、②がご不要な場合は□にチェックしてください。□不要　©

NOMA 70th Anniversary
NIPPON OMNI-MANAGEMENT ASSOCIATION

第43回 改善・提案活動 中部大会

～価値創造KAIZEN～
–みんなが主役!　仕事・職場を変える「改善・提案活動」–

日時　2019年 9月 4日(水) 10:00～16:30

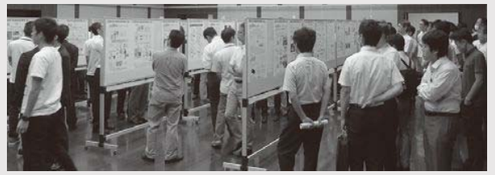
会場　愛知県産業労働センター(ウインクあいち)

活動事例発表企業

①株式会社デンソー(優秀提案改善事例)
②株式会社ニデック(優秀提案改善事例)
③株式会社アドヴィックス(優秀提案改善事例)
④日本ガイシ株式会社(優秀提案改善事例)
⑤岡崎市役所(事務局・推進者事例)
⑥ロート製薬株式会社(事務局・推進者事例)

Ⅰ. 2F　大ホール〔大会実施・メイン会場〕

Ⅱ. 5F　小ホール2〔事例展示・サブ会場〕
サブ会場では、毎年ご好評を得ております「改善事例・提案用紙」の展示もおこないます。昨年は、文部科学大臣賞を含めた優秀改善事例の展示を行い、多くの参加者にご覧いただきました。今年もご期待ください。



導入講演テーマ

効率的な改善活動
～5S／改善活動の標準化～

早稲田大学　理工学術院　創造理工学部
経営システム工学科　教授（工博）
グローバル生産・流通コラボレート研究所　所長

吉本(よしもと)　一穂(かずほ) 氏

記念講演テーマ

挫折からのクイックターン
～夢を叶える力～

元競泳日本代表選手
ロンドン五輪銅メダリスト
株式会社 RT-japan 社長

立石(たていし)　諒(りょう) 氏

ご参加いただきたい方々　企業・団体の提案者、提案事務局担当者、提案推進委員、グループ員、グループリーダー、監督者、管理者の方々

主催／ 一般社団法人 日本経営協会 改善・提案研究会 中部・関西本部
後援／ 名古屋商工会議所

第43回 改善･提案活動 中部大会　総合プログラム

ーみんなが主役!　仕事･職場を変える「改善･提案活動」ー

10:00〜10:10	**開会挨拶** オリエンテーション	一般社団法人 日本経営協会「改善・提案研究会」中部・関西本部　企画運営委員長　**川口　定** 総合司会
10:10 〜 11:20	**導入講演**	**『効率的な改善活動　〜5S／改善活動の標準化〜』** 早稲田大学 理工学術院　創造理工学部　経営システム工学科　教授（工博） グローバル生産・流通コラボレート研究所　所長　**吉本　一穂** 氏 改善の土壌つくり“5S”。モノ・人・設備・システムに対する改善体系である“IE”。この2つの基礎に、IoT より得たデータを有効活用する事が必須である。「改善活動の標準化」が職場でのベクトル合せを容易にし、目標達成を促進すると考える。次の3点を概説する。　・6σ：MD/MAIC の応用　・チェックリストを用いた“5S”　・改善の3ステップ 早稲田大学講師を経て 1991〜教授 現在。1990〜1991：Albion College（USA MI）交換教授。中小企業大学校各校　日本IE協会講師など。 所属学会：日本経営工学会　日本機械工学会　日本OR学会など 著書：メソッドエンジニアリング（朝倉書店）　POMー生産と経営の管理ー（日本規格協会）　生産現場の設計・管理・改善など。 研究所の活動で、経産省、国交省などのSCM、VRP、サービス生産性に関する受託研究、企業の生産性改善を多く行う。
11:20〜12:40	昼食・休憩	●〈ていあん相談コーナー〉改善･提案研究会アドバイザー ●〈改善事例展示･提案用紙展示〉 ※5F小ホール2へ自由にお入り下さい。
12:40 〜 13:40	**事例発表**	**株式会社デンソー**【優秀提案改善事例】 ※発表内容は現在、調整中です。 **株式会社ニデック**【優秀提案改善事例】 **「工数削減と品質向上の両立！ 〜円筒レンズ 偏心不良Zeroへの軌跡〜」** 資材部 部品製造一課　**安藤　拓也** 氏 私達の職場では主に自社製品に組み込む光学レンズ部品の研磨をしています。 本発表では検眼装置に組み込む円筒レンズの安定供給を目的とし、工数削減と品質向上を目標に研磨方法とレンズの固定方法の改善によって偏心不良(焦点位置のズレ)を撲滅した事例をご紹介します。 **株式会社アドヴィックス**【優秀提案改善事例】 **「TM/C（タンデムマスターシリンダー）刃具破損の撲滅」** 刈谷工場　保全室　型刃具係２職場　JP　**大野　真司** 氏 自動車のブレーキ部品を製造するにあたり、切削工具（刃具）は必要不可欠です。 その中で、あるラインの刃具が加工中に原因不明で折れる事が慢性化していました。 メンバー全員で関連部署の方々を巻き込みながら、刃具折れの要因を突き止めて対策を実施し、問題解決した事例をご紹介します。
	休 憩	※当日の進行状況によっては休憩が取れない場合もございます
13:50 〜 14:50	**事例発表**	**日本ガイシ株式会社**【優秀提案改善事例】 ※発表内容は現在、調整中です。 **岡崎市役所**【事務局･推進者事例】 **「若手職員の『身近な問題発見力』向上を目指した業務改善運動の展開」** 財務部　行政経営課　主任主査　**近藤　淳** 氏 岡崎市では長年にわたり業務改善運動を実施していますが、職員がマンネリを感じていることや、若手職員の改善意識の低下などが課題になっていました。そこで昨年度から、業務改善運動の全面的なリニューアルを図り、若手職員を中心とした新たな業務改善運動を推進していますので、その内容について御紹介します。 **ロート製薬株式会社**【事務局･推進者事例】 **「ものづくりは人づくり 現場の改善マインドを根付かせる仕組みとアプローチ」** 上野工場　充填G　A棟充填T　リーダー　**阿部　誠** 氏 2005年に工場として生き残り勝ち残りをかけたプロジェクトがスタートし、「ものづくりは人づくり」をテーマに気づき、5S、テーマ活動と3本柱を打ち立てボトムアップを中心とした活動を進めてきました。改善事例なども踏まえ現在の活動についてご紹介いたします。
14:50〜14:55	**記念楯贈呈**	川口委員長より事例発表者に贈呈
14:55〜15:25	休 憩	●〈改善事例展示・提案用紙の提示等〉※5F小ホール2へ自由にお入り下さい。
15:25 〜 16:25	**記念講演**	**『挫折からのクイックターン　〜夢を叶える力〜』** 元競泳日本代表選手ロンドン五輪銅メダリスト / 株式会社 RT-japan 社長　**立石　諒** 氏 1989年生まれ。神奈川県藤沢市出身 湘南工科大付属高校を経て、2013年慶応義塾大学環境情報学部卒業。 2010年日本選手権にて平泳ぎ三冠を達成し、2012年ロンドン五輪競泳日本代表として出場。 200m平泳ぎ決勝では、北島康介選手を0.06秒でかわして、銅メダルに輝く。 ロンドン五輪後、一時は引退も考えたものの、目標をもって過ごすことの楽しさを痛感し、現役続行を決意。 2015年世界水泳日本代表に選出されるも、翌年のリオ五輪出場は逃し、2017年4月日本選手権をもって現役引退。 水泳の魅力を広めるため、競泳界をより盛り上げるため、一念発起し個人事務所株式会社RT-japanを設立。現在は水泳教室、トークイベントを始め、新しい分野へも挑戦中。
16:25〜16:30	**閉会挨拶** 終了にあたって	一般社団法人 日本経営協会　常務理事･中部本部長　**大久保 若穂** 総合司会

※進行状況により、スケジュールが変更になる場合があります。

●本大会の目的と企画・運営委員企業

本大会は、主に中部地方の企業の「改善・提案活動」を行っている方を対象に、「改善・提案活動」の事例発表・講演と事例展示等の両面から、「改善・提案活動」の活性化と推進のヒントを掴むための場として開催致します。

毎年、ご好評の声を多数いただいております本大会に奮ってご参加ください。

●「改善・提案研究会」 中部・関西本部の委員会企業 ●（50音順）

委員長企業：**日本ガイシ株式会社**

委員企業：**アイシン精機株式会社・愛知製鋼株式会社・株式会社大塚製薬工場・株式会社小糸製作所・中部電力株式会社・株式会社デンソー・株式会社豊田自動織機・株式会社ニデック・パナソニック株式会社・ホシザキ株式会社**

※「第43回改善・提案活動中部大会」は、委員各位が中心となり、当日の実施運営をいたします。

参加者の声

・（導入講演）アイデアの出し方、考え方等、部下への教育に役立つ話ですぐに活用したいと思った。

・（事例発表）人の感覚によって差がある「辛さ」を数値化し、定量的に把握し、真因を見つけ出すことで、効果のある改善へつなげる手法は分かりやすかった。発表されている改善のレベルが高く、目標にしたいと感じた。参考にしていきたい。

・（改善事例展示）多くの事例の展示があり、色々な切り口からのアプローチが参考になった。

・（記念講演）部下の指導法が非常に有意義だった。教えるのではなく、気づかせることを意識して部下指導に生かしていきたい。